

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第2地区）

書 写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		対話を通して、学習の振り返りができるように配慮されている。 書写で学習したことを他教科、生活に生かしていくためのコラムが工夫されている。 教科書のサイズがやや大きく低学年では指導に配慮がいる。 1時間の基本的な学習の進め方が大まかで、指導の際に配慮がいる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 対話を通して、学習の振り返りができるように配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ これまでに学習した点画の復習ができるように、復習のページを載せている。穂先の通る位置を図式化して、見てわかるように工夫させている6年P.8 P.9③ ○ 毛筆を使用して、始筆、送筆、終筆に気を付けて書くことができるよう、配慮されている。3年P.12 P.13⑤ ○ 穂先の向きがいつも意識できるように記されており、とらえ易い。⑤ ○ 鉛筆の持ち方の手順が書かれており、わかりやすい。① ○ 点画の交わりが色を変えて書かれているので、文字の組み立てや文字の形がとらえやすい。②
	3 外的要素	○ 他社はB5サイズであるが、横の長さが2.5センチ大きい。その分、絵や文字が大きく掲載している。① ○ 幅が他社より大きいので、絵や写真が大きく見やすい。② ○ 落ち着いた色遣いで統一されているので、気が散りにくく、どんな児童にとっても、読みやすい。③④
	4 構成・配列	○ 書写で学習したことを他教科、生活に生かしていくことのできる、コラムが設定されている。6年P.24 P.25 P.36 P.37② ○ 各学年で身についた内容が「書写のかぎ」としてまとめられており、容易に振り返ることができる。①
	5 資料・その他	○ インターネットを活用した学習の資料があり、児童の興味関心を引き出すことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 教科書のサイズが大きく、机上では扱いにくい。①
	4 構成・配列	○ 1時間の基本的な学習の進め方が大まかで、活動が具体性に欠ける。6年P.3①
	5 資料・その他	○ 特になし。

書 写		学図（学校図書株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びに導くための手立てとして、お手本と自分の書いた字を比較することで、対話的な話し合いを行うことができる。 友だちと話し合う活動を活性化することができる話し合いのポイントを示している。 書写に関する不思議を解決することができる資料があり、児童の関心意欲の向上につながる。 筆の片付けにおいて、瓶を使って洗うと記されているが、学年によっては指導に配慮がいる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びに導くための手立てとして、お手本と自分の書いた字を比較することで、対話的な話し合いを行うことができる。また、友だちと話し合う活動を活性化することができる話し合いのポイントを示している。③
	2 内容の取扱い	○ 鉛筆を持った時に、「鉛筆の先が見えるか」を確かめる部分があり、わかりやすい。① ○ いろいろな筆記具について紹介されている。⑦ ○ 毛筆で学習したことを生かして、同じねらいをもった別の文字を硬筆で練習するようになっている。
	3 外的要素	○ キャラクターを設定して、各ページのポイントとなる点を、キャラクターとの対話形式で進めるように工夫している。6年P.10 P.11① ○ 青と白の色遣いが落ち着いているため、見やすい。③
	4 構成・配列	○ 学んだことを学校や普段の生活の中で生かす工夫がみられる。6年P.13②
	5 資料・その他	○ 書写に関する不思議を解決することができる資料があり、児童の関心意欲の向上につながる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的に自学自習するためには、学習の流れ等わかりにくい。③
	2 内容の取扱い	○ 筆の片付けにおいて、瓶を使って洗うと記されているが、危険なので使いにくい。⑦ ○ 水書用紙が付いていない。1年
	3 外的要素	○ 表紙のイラストが教科書にしては、軽すぎる。① ○ 多数のキャラクターが出てきており、学習に集中しづらい。④
	4 構成・配列	○ 学習の関連性が明らかにされていない。目次①
	5 資料・その他	○ 特になし

書 写		教出（教育出版株式会社）
総 評		主体的に話合いができるようにめあてや学習方法を詳しく載せている。 筆の持ち方では、写真に説明書きを詳しく書いてあり、鉛筆の持ち方との違いも筆と鉛筆の2枚の絵で比べ詳しく説明している。 文字のサイズが小さくて見づらい。 中学年の漢字や仮名の配列についてやや配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的に話合いができるようにめあてや学習方法を詳しく載せている。③
	2 内容の取扱い	○ 筆の持ち方では、写真に説明書きを他社より詳しく書いている。また、鉛筆の持ち方との違いを筆と鉛筆の2枚の絵で比べさらにその説明を詳しく説明している。6年P.7① ○ 鉛筆の持ち方について「合言葉」があるので、わかりやすい。① ○ 低学年から、毛筆で書くということを意識できるような運筆の仕方を記載している。⑤
	3 外的要素	○ 学習内容や学習の流れが見開きで示されているため、わかりやすい。④
	4 構成・配列	○ 表紙がシンプル、かつ、子どもにとって親しみやすいものになっている。① ○ 硬筆の学習が毛筆の学習にどのように生かされているのかが目次から分かる。① ○ 他教科や生活にも学習したことを広げていくことができるように、コラムが配置されている。②
	5 資料・その他	○ 筆の穂の材質の紹介のページがあり、子どもの興味関心を引き出すことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 文字のサイズが小さくて見づらい。②
	4 構成・配列	○ 中学年の漢字や仮名の配列についてやや配慮を要する。
	5 資料・その他	○ 特になし。

書 写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		点画の書き方について、比較しながら学習を進める展開になっているので、主体的に学習を行うことができる。 筆の持ち方を写真とそれを詳しく解説する文を載せている。 点画の書き方について、一つ一つ学習するようになっているので、字形をしっかりと身につけることができる。 鉛筆の持ち方が巻頭と巻末に分かれて書かれているので指導に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 点画の書き方について、比較しながら学習を進める展開になっているので、主体的に学習を行うことができる。③
	2 内容の取扱い	○ 筆の持ち方を写真とそれを詳しく解説する文（「書くときのポイント」）を載せている。⑤ ○ 鉛筆の持ち方について、わかりやすく書かれている。① ○ 点画の書き方について、一つ一つ学習するようになっているので、字形をしっかりと身につけることができる。②
	3 外的要素	○ 1 ページの文字の量が多すぎず、読みやすい。② ○ 落ち着いた色遣いで構成されているので、どんな児童でも読みやすい。③④ ○ 文字の大きさやフォントが児童の視点に立ったものになっている。②
	4 構成・配列	○ 学習した内容を日々の学習やノートで生かすことができるようなページが設けられている。P. 42② ○ 学習の振り返りができるように「たいせつ」のまとめとしてまとめられている。③
	5 資料・その他	○ 国語科の資料との関連が明らかになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 鉛筆の持ち方が巻頭と巻末に分かれて書かれているので指導に配慮を要する。①
	3 外的要素	○ 特になし。
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 「ななめほさきちゃん」というキャラクターにより、集中が妨げられる。①

書 写		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		対話を通して学習を進めるように構成されているので、児童も主体的に、かつ、安心して学ぶことができる。 筆使いや穂先の向きを明らかにした表記は児童の理解につながる。 「毛筆用具の置き方と準備」についての記述において、赤鉛筆が掲載されているが、授業では赤ペンなどを用いるほうが良い。 色が多く、児童によっては集中しづらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 対話を通して学習を進めるように構成されているので、児童も主体的に、かつ、安心して学ぶことができる。③
	2 内容の取扱い	○ 筆記用具の持ち方では、筆、小筆、鉛筆、フェルトペンの4つの持ち方を比べて載せている。6年P.4① ○ 筆使いや穂先の向きを明らかにした表記は児童の理解につながる。⑤
	3 外的要素	○ 書くことにおける大切なポイントを黄色に黒字で目立つよう工夫されている。③ ○ 水書シートが他社に比べて厚く、破れにくい。①
	4 構成・配列	○ 1, 2 ページ目に書写学習の進め方が簡単に書かれてある。折込であり振り返ってくり返し見やすい。② ○ めあて、考える、たしかめる、いかす、ふりかえるという5つのステップで学習が進められていることがわかりやすい。② ○ 学習の進め方が、個人、グループと段階的に設定されているため、自分の課題やめあての達成度をふり返りやすい。②
	5 資料・その他	○ 原稿用紙の使い方が丁寧に扱われている。4年P.46①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 「毛筆用具の置き方と準備」のページに、赤鉛筆が掲載されているが、実際には赤ペンなどを用いるほうが良い。⑦
	3 外的要素	○ 文字量、写真や絵の情報量が多い。② ○ 色が多く、児童によっては集中しづらい。③④
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。